［価格対策課業務］

肉用牛経営及び養豚経営の基盤となる経営安定対策事業の実施を通じ、地域と調和した畜産経営の安定的な継続を支援するとともに、生産振興のため生産基盤の強化拡大に資する各種事業を実施した。

１）補助・助成事業

（１）三重県補助事業

①　飼料価格高騰緊急対策事業（令和５年度第４四半期分）

配合飼料・粗飼料の異常な価格高騰が長期化し、国の配合飼料価格安定制度の対象とならない農家負担額が大幅に増加している状況を踏まえ、県内に農場を所有している畜産農家に対して畜産経営の維持・安定を図るため、令和５年度第４四半期の飼料購入費用に対する支援金交付業務を実施した。

②　飼料価格高騰緊急対策事業

配合飼料・粗飼料の異常な価格高騰が長期化し、国の配合飼料価格安定制度の対象とならない農家負担額が大幅に増加している状況を踏まえ、県内に農場を所有している畜産農家に対して畜産経営の維持・安定を図るため、令和６年度緊急的に第1～第３四半期の飼料購入費用に対する支援金交付業務を実施した。

（２）独立行政法人農畜産業振興機構補助事業

①　肉用子牛生産者補給金制度

契約肉用子牛 1 頭当りに必要な生産者積立金を生産者の負担金と県、独立行政法人農畜産業振興機構の助成により造成し、四半期毎の平均売買価格が肉用子牛の再生産を確保することを旨として設定された「保証基準価格」を下回った場合に生産者補給金を交付する事業を実施した。

黒毛和種では、昨年度 21 年ぶりに発動して以降、本年度も第１四半期から第３四半期まで連続して平均売買価格が保証基準価格を下回り、生産者補給金が交付された。

a）生産者補給金交付契約締結状況　（単位：戸）

契約区分	契約者数				
	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
個人	25	26	26	27	28
農事組合法人	3	3	3	2	2
株式会社	10	10	11	11	11
合名・合資	－	－	－	－	－
有限会社	3	3	3	3	3
合計	41	42	43	43	44

b）事務委託契約締結状況　（単位：件）

委託先区分	委託契約数				
	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
総合農協	7	6	6	6	6
専門農協	0	1	1	1	1
農協連	2	1	1	1	1
その他	1	1	1	1	1
合計	10	9	9	9	9

c）契約肉用子牛個体登録頭数　（単位：頭）

品種区分／期間区分	黒毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種	計
令和6年1月～3月	391	0	2	416	809
令和6年4月～6月	354	0	1	424	779
令和6年7月～9月	384	0	1	449	834
令和6年10月～12月	406	0	1	390	797
合計	1,535	0	5	1,679	3,219

d）保証基準価格と合理化目標価格　（単位：円）

期間区分／品種区分	保証基準価格		合理化目標価格	
	R6.1～3 月	R6.4～12 月	R6.1～3 月	R6.4～12 月
黒毛和種	556,000	564,000	439,000	444,000
その他の肉専用種	325,000	328,000	256,000	258,000
乳用種	164,000	164,000	110,000	110,000
交雑種	274,000	274,000	216,000	216,000

e）肉用子牛平均売買価格　（単位：円）

品種区分／期間区分	黒毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種
令和6年1月～3月	562,200	232,100	173,600	347,700
令和6年4月～6月	541,400	－	177,500	318,500
令和6年7月～9月	498,900	－	201,700	299,500
令和6年10月～12月	521,900	－	201,300	329,400

f）契約肉用子牛１頭当り生産者負担金　（単位：円）

品種区分／期間区分	黒毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種
令和6年1月～12月	400	4,700	1,700	800

g）生産者積立金造成内訳　　（単位：頭、円）

品種区分	期間区分	個体登録頭数	1頭当り積立金単価	生産者積立金造成額	生産者積立金の負担区分		
					機　構 (1/2)	三重県 (1/4)	生産者 (1/4)
黒毛和種	令和6年1～12月	1,535	1,600	2,456,000	1,228,000	614,000	614,000
その他の肉専用種	令和6年1～12月	0	18,800	0	0	0	0
乳用種	令和6年1～12月	5	6,800	34,000	17,000	8,500	8,500
交雑種	令和6年1～12月	1,679	3,200	5,372,800	2,686,400	1,343,200	1,343,200
合　計		3,219	－	7,862,800	3,931,400	1,965,700	1,965,700

h）生産者積立金及び生産者積立準備金造成状況　　（単位：円）

区分 ＼ 保証基準価格の品種区分				黒毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種	合計
(1) 期首残高	①	生産者積立金		9,198,000	0	47,600	21,504,800	30,750,400
	②	生産者積立準備金		－	－	－	－	85,545,547
	内訳	③ 生産者の負担金充当分		－	－	－	－	5,009,039
		④ 都道府県の生産者積立助成金充当金		－	－	－	－	80,536,508
		⑤機構の生産者積立助成金充当金		－	－	－	－	0
(2) 生産者積立金積立実績	⑥	生産者積立金純増加額（⑨+⑫+⑮+⑱）		1,480,000	0	17,000	3,976,800	5,473,800
	⑦	生産者積立準備金からの繰入額(⑩+⑬+⑯)		976,000	0	17,000	1,396,000	2,389,000
	⑧	計		2,456,000	0	34,000	5,372,800	7,862,800
	内訳	生産者	⑨ 負担金	252,000	0	0	1,290,400	1,542,400
			⑩ 生産者積立準備金(③からの繰入額)	362,000	0	8,500	52,800	423,300
			⑪ 小計	614,000	0	8,500	1,343,200	1,965,700
		都道府県	⑫ 生産者積立助成金	－	－	－	－	－
			⑬ 生産者積立準備金(④からの繰入額)	614,000	0	8,500	1,343,200	1,965,700
			⑭ 小計	614,000	0	8,500	1,343,200	1,965,700
		機構	⑮ 生産者積立助成金	1,228,000	0	17,000	2,686,400	3,931,400
			⑯ 生産者積立準備金(⑤からの繰入額)	－	－	－	－	－
			⑰ 小計	1,228,000	0	17,000	2,686,400	3,931,400
		その他	⑱ 生産者積立金とすることを指定して寄付又は補助された財産	－	－	－	－	－
(3) 他の資金からの繰入状況等	⑲	特別の積立金から生産者積立金へ繰入れた金額		－	－	－	－	－
	⑳	調整積立金から生産者積立金へ繰入れた金額		－	－	－	－	－
	㉑	生産者補給金に充てるための全国協会等からの借入金額		－	－	－	－	－
	㉒	生産者積立金に係る運用果実		－	－	－	－	－
	㉓	他資金から生産者積立金への繰入額		－	－	－	－	－
	㉔	生産者補給金交付額(㉑を含む)		0	0	0	0	0
	㉕	生産者積立金からの借入金返済額		－	－	－	－	－
	㉖	他の資金からの繰入による借入金返済額		－	－	－	－	－
	㉗	生産者積立金から生産者積立準備金への繰入額		11,654,000	0	81,600	26,877,600	38,613,200
	㉘	生産者積立準備金に係る運用果実		－	－	－	－	－
	㉙	生産者積立準備金から償還円滑化積立金への繰入額		－	－	－	－	－
	㉚	生産者積立準備金からの返還額（生産者分）		－	－	－	－	0
	㉛	生産者積立準備金からの返還額（都道府県分）		－	－	－	－	0
	㉜	生産者積立準備金からの返還額（機構分）		－	－	－	－	0
(4) 期末残高	㉝	生産者積立金（①+⑧+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓−㉔−㉕−㉖−㉗）		0	0	0	0	0
	㉞	生産者積立準備金（②−⑦+㉗+㉘−㉙−㉚−㉛−㉜）		－	－	－	－	121,769,747
	内訳	㉟ 生産者の負担金充当分		－	－	－	－	14,239,039
		㊱ 都道府県の生産者積立助成金充当分		－	－	－	－	88,224,108
		㊲ 機構の生産者積立助成金充当分		－	－	－	－	19,306,600

i）特別の積立金造成状況　（単位：円）

品種区分		黒毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種	計
期首残高		－	2,032,455	14,582,995	29,534,762	46,150,212
増加	積立金	－	－	－	－	－
	運用益	－	－	－	－	－
	小　計	－	－	－	－	－
減少	積立金へ繰入	－	－	－	－	－
	償還円滑化積立金へ繰入	－	－	－	－	－
	普通財産へ繰入	－	－	－	－	－
	小　計	－	－	－	－	－
期末残高		－	2,032,455	14,582,995	29,534,762	46,150,212

j）償還円滑化積立金の造成状況　（単位：円）

品種区分		黒毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種	合　計
期首償還円滑化積立金の残高		2,570,486	1,086,683	426,409	200,324	4,283,902
償還円滑化積立金造成実績	機　構	－	－	－	－	－
	三　重　県	－	－	－	－	－
	生　産　者（生産者積立準備金より繰入）	－	－	－	－	－
	合　計	－	－	－	－	－
運用益		44	18	7	4	73
生産者積立金へ繰入		0	0	0	0	0
期末償還円滑化積立金の残高		2,570,530	1,086,701	426,416	200,328	4,283,975

k） 生産者補給金交付状況

（交付金部分＋積立金部分）　　（単位：円、頭、人）

期間区分			品種区分		黒毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種	合計
令和5年度	第4四半期	令和6年1月1日～3月31日	①交付対象頭数	販売	258	0	1	344	603
				保留	181	0	0	57	238
				合計	439	0	1	401	841
			②生産者補給金単価	補給交付金	0	0	0	0	
				積立金	0	0	0	0	
				小計	0	0	0	0	
			③生産者補給金交付額（①×②）	補給交付金	0	0	0	0	0
				積立金	0	0	0	0	0
				小計	0	0	0	0	0
			交付対象生産者数		0	0	0	0	0
令和6年度	第1四半期	令和6年4月1日～6月30日	①交付対象頭数	販売	160	0	0	347	507
				保留	167	0	0	49	216
				合計	327	0	0	396	723
			②生産者補給金単価	補給交付金	22,600	0	0	0	
				積立金	0	0	0	0	
				小計	22,600	0	0	0	
			③生産者補給金交付額（①×②）	補給交付金	7,390,200	0	0	0	7,390,200
				積立金	0	0	0	0	0
				小計	7,390,200	0	0	0	7,390,200
			交付対象生産者数		14	0	0	0	14
	第2四半期	令和6年7月1日～9月30日	①交付対象頭数	販売	243	0	0	345	588
				保留	174	0	0	77	251
				合計	417	0	0	422	839
			②生産者補給金単価	補給交付金	65,100	0	0	0	
				積立金	0	0	0	0	
				小計	65,100	0	0	0	
			③生産者補給金交付額（①×②）	補給交付金	27,146,700	0	0	0	27,146,700
				積立金	0	0	0	0	0
				小計	27,146,700	0	0	0	27,146,700
			交付対象生産者数		12	0	0	0	12
	第3四半期	令和6年10月1日～12月31日 交付予定日R7.3.21	①交付対象頭数	販売	157	0	0	359	516
				保留	157	0	0	62	219
				合計	314	0	0	421	735
			②生産者補給金単価	補給交付金	42,100	0	0	0	
				積立金	0	0	0	0	
				小計	42,100	0	0	0	
			③生産者補給金交付額（①×②）	補給交付金	13,219,400	0	0	0	13,219,400
				積立金	0	0	0	0	0
				小計	13,219,400	0	0	0	13,219,400
			交付対象生産者数		16	0	0	0	16
合計			①交付対象頭数	販売	818	0	0	1,395	2,214
				保留	679	0	0	245	924
				合計	1,497	0	0	1,640	3,138
			②生産者補給金単価	補給交付金	－	－	－	－	
				積立金	－	－	－	－	
				小計	－	－	－	－	
			③生産者補給金交付額	補給交付金	47,756,300	0	0	0	47,756,300
				積立金	0	0	0	0	0
				小計	47,756,300	0	0	0	47,756,300
			交付対象生産者数		42	0	0	0	42

② 肉用子牛生産者補給金制度運営体制整備強化事業

a）肉用子牛生産者補給金制度運営適正化事業

(a) 制度運営適正化推進

補給金制度に係る業務を適正に実施するため、肉用子牛の個体識別及び個体登録、販売・保留の確認、制度推進の啓蒙・指導等円滑な業務推進と新統一電算システムによる機構への業務執行状況の報告を実施した。

(b) 指定協会調査指導

補給金制度の適正な実施体制の確保を図るため、事務委託先及び契約生産者に対する補給金交付契約の内容、手続等、事務の実施状況について定期的な点検、調査、指導を実施した。

b）指定協会運営体制支援事業

補給金制度の円滑な実施を図るため、指定協会の運営体制を強化するための財政支援を受け、運営基盤の強化を図った。

③ 和子牛生産者臨時経営支援事業

令和 4 年 5 月に急落した子牛価格は回復傾向にあるものの、価格が堅調に推移するまでの間、肉用子牛生産基盤の安定を図るために、和子牛生産者のセーフティーネットを臨時的に措置するための支援業務を実施した。黒毛和種及びその他肉専用種では令和 6 年 1～3 月販売分について平均価格が発動基準を下回りましたが、当県では黒毛和種のみ交付対象となり、1 頭当たり 22,000 円の支援交付金を交付した。

④ 優良和子牛生産者推進緊急支援事業

和子牛の平均価格が発動基準を下回った場合に、飼養管理向上に取り組む和子牛生産者に対して、発動基準に応じた奨励金を交付した。黒毛和種において令和 6 年 4～6 月、7～9 月、10～12 月の四半期販売分が交付対象となり、1 頭当たり 20,000 円または 30,000 円の奨励金を交付した。

2）受託事業

（1）独立行政法人農畜産業振興機構受託事業

① 肉用牛肥育経営安定交付金制度

肉用牛肥育経営は、もと畜の導入から肥育牛の出荷まで一定期間を要し、かつ、生産費に占めるもと畜の割合が大きいことから、もと畜価格と枝肉価格によっては大幅な収益性の悪化が懸念されるため、行政庁、(独)農畜産業振興機構及び関係団体との緊密な連携のもとに、本業務を効率的かつ効果的に運営することで円滑な補塡金の交付業務を実施した。

また、新たな業務対象年間への移行を控えて、肉用牛生産者への事業内容の周知と事業参加に係る申請書類の取りまとめを実施した。

a)　契約生産者の状況　　（単位：戸）

区分＼対象者数	令和６年度
個　　人	68
農事組合法人	6
株 式 会 社	28
有 限 会 社	11
合 同 会 社	0
合　　計	113

b)　品種別個体登録頭数　　（単位：頭）

四半期区分＼品種区分	肉専用種	交 雑 種	乳 用 種	計
R6.4月～R7.3月	12,919	953	50	13,922

c)　品種別生産者負担金単価　　（単位：頭）

品種区分	肉専用種	交 雑 種	乳 用 種
積立金単価	7,000	13,000	10,000

d) 地域基金造成額及び補塡金交付額　　（単位：円、頭）

品種区分	肥育安定基金造成額					肥育牛補塡金
	生産者負担金			機構補助金額	合計額	交付時期 R6.4月～R7.3月
	単価	対象頭数	前年度単価分 本年度単価分			
肉専用種	15,000	9	135,000	267,917,394	359,759,394	357,223,495
	7,000	13,101	91,707,000			
交 雑 種	13,000	982	12,766,000	4,332,833	17,098,833	5,777,126
乳 用 種	10,000	59	590,000	1,964,143	2,554,143	2,618,865
合計	―	14,151	105,198,000	274,214,370	379,412,370	383,619,486

（２）一般社団法人全国肉用牛振興基金協会受託事業

① 優良繁殖雌牛更新加速化事業

肉用牛生産基盤の強化と経営安定を図るため、生産者が計画的に高齢の繁殖雌牛から優良な繁殖雌牛に更新した場合に奨励金を交付することにより、自家生産肥育素牛による収益性の向上を目指すと共に増体や肉質に優れた若い繁殖雌牛への牛群の転換に対する支援を実施した。

（３）生産者事務手続き受託業務

① 肉豚経営安定交付金制度申請等事務

肉豚経営安定交付金制度に係る生産者事務手続きについて、生産者との委託契約に基づく申請書類の提出等受託事務を実施した。

３）令和６年度の主な行事　　（令和７年３月末現在）

年	月	日	行　事　内　容
6	5	9	第10回肉用牛関係事業 情報連絡会議（Web）
	11	1	肉用子牛生産者補給金制度 全国説明会（東京）
		22	肉用牛肥育経営安定交付金制度 全国会議（Web）
	12	10	優良和子牛生産推進緊急対策事業 推進会議
7	2	28	肉用子牛生産者補給金制度 推進会議
	3	6～7	肉用子牛生産者補給金制度 経理研修会
		24	R7優良繁殖牛更新加速化事業 全国会議（Web）
		26	肉用子牛生産者補給金制度,優良和子牛生産緊急支援事業 全国説明会（Web）